

合理的なコンピュータ管理. No.2

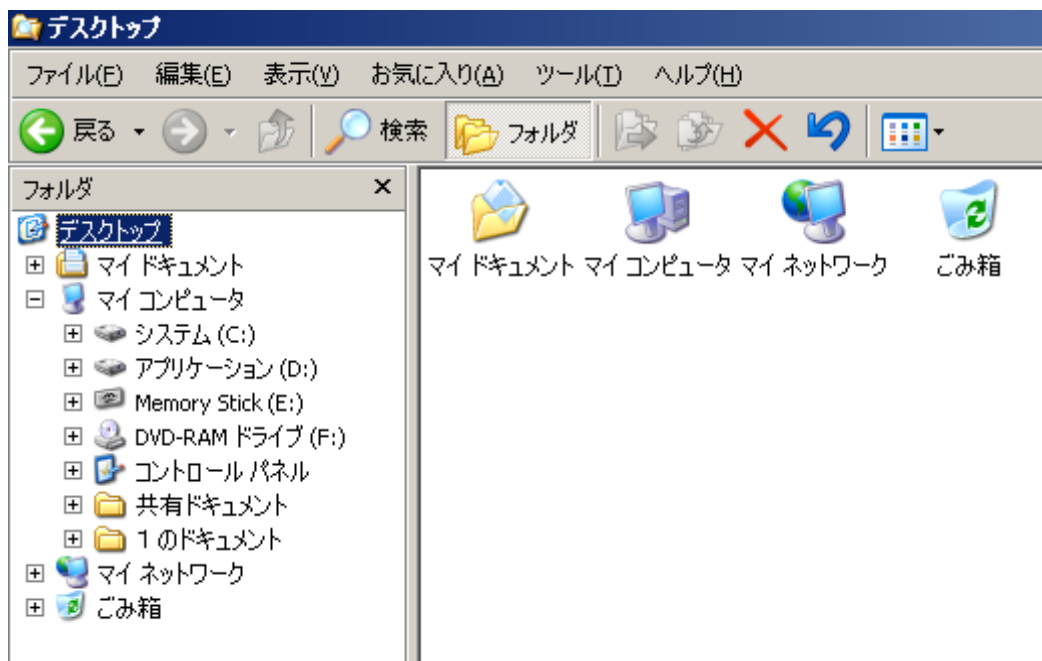
村田雅和

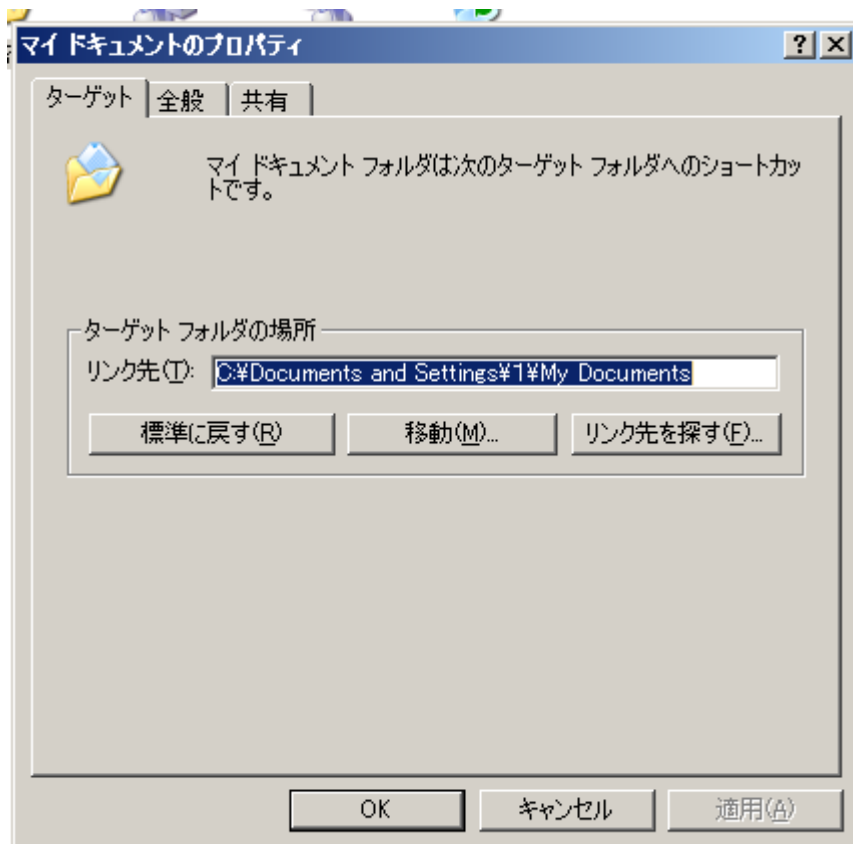
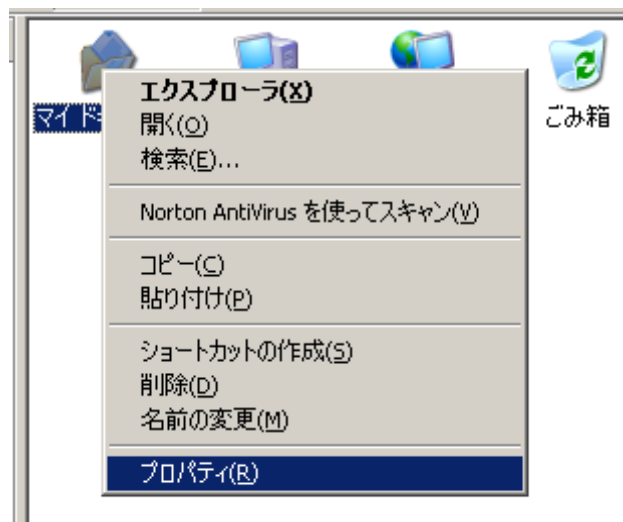
マイドキュメントの移動

書類や画像ファイル、音楽ファイルやインターネットよりダウンロードしたさまざまなファイルは、特に何も選択しなければ、通常は「マイドキュメント」に保存される。そして、「マイドキュメント」は一般にCドライブに格納されている。つまり、コンピュータを使用して、定期的にデータを削除しない限り、Cドライブのデータ量が肥大化し、やがてはシステムの障害につながることになる。

先に、システムドライブ(Cドライブ)とその他(Dドライブ)を使い分けるべきだと書いたが、これから行うのは、マイドキュメントをCからDに移し変えること。既存のデータも、これから格納されるデータも、自動的にCドライブではなく、Dドライブに格納されるので、是非とも覚えておいて欲しい。コンピュータのパフォーマンスが悪くなったという方に、コンピュータのパフォーマンスを改善する方法をよく質問されるが、聞いてみると意外と簡単なことに躓いているケースも多い。もっとも、メーカーが初期段階で、マイドキュメントをDドライブ、そしてアプリケーションはDドライブに自動インストールするようにしておけばよいのだが……。

さて、デスクトップのなかのアイコン、マイドキュメントを右クリックしてみよう。





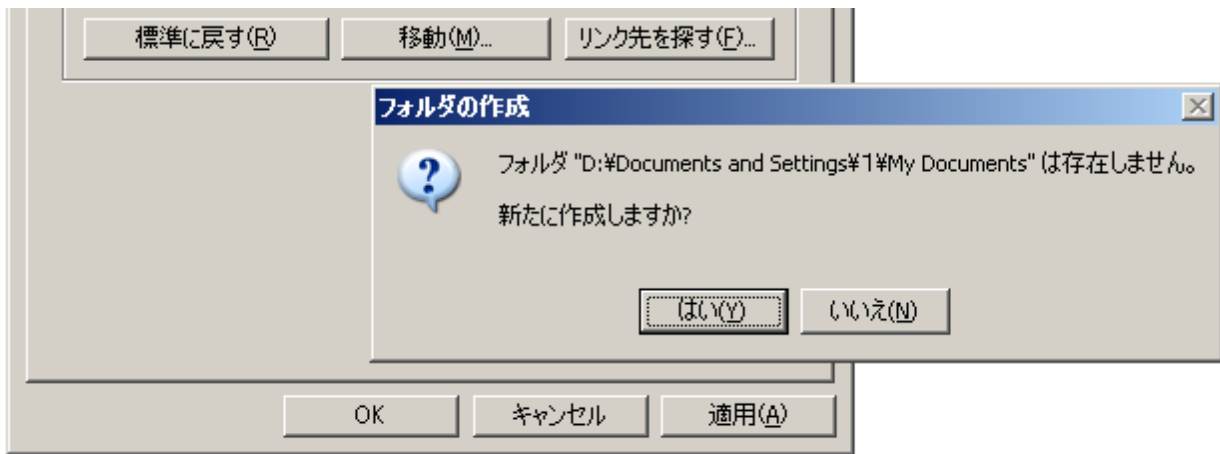
「マイドキュメントのプロパティ」で次のような文字が見えるだろう。

C:\Documents and Settings\1\My Documents

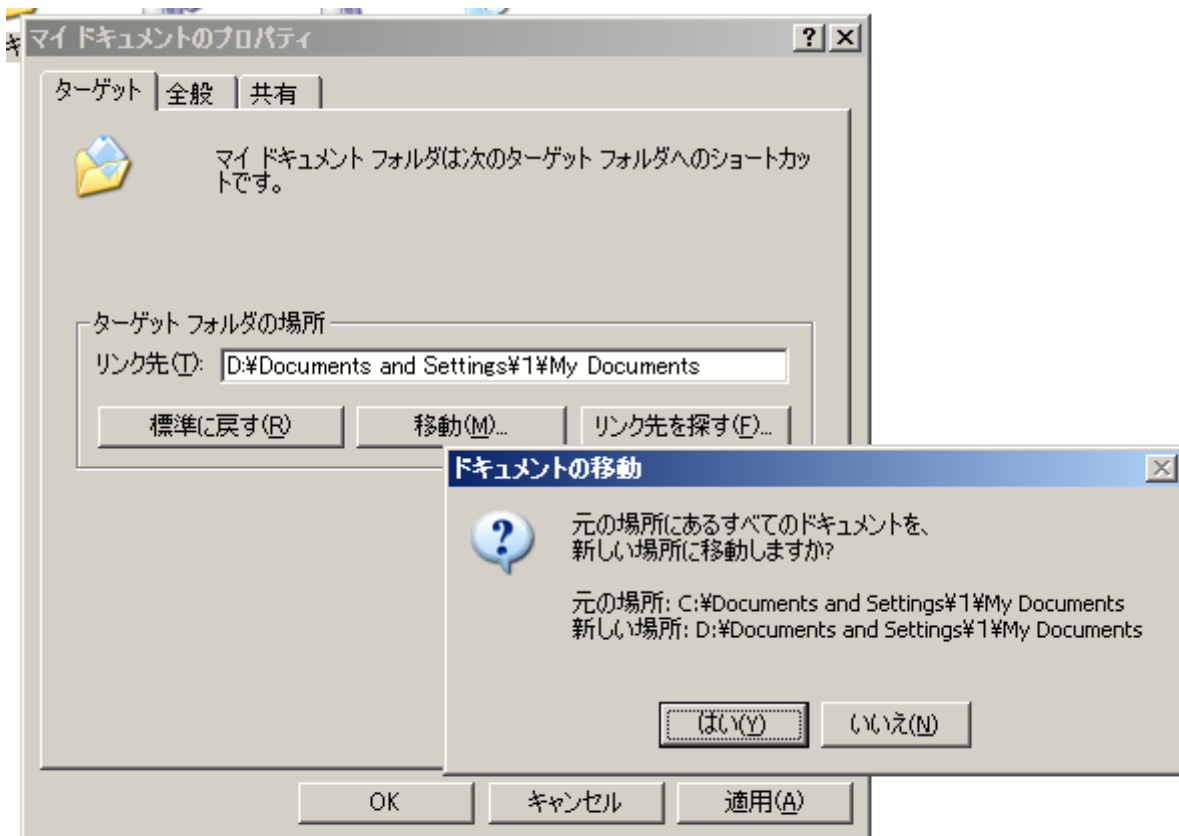
つまり、「マイドキュメントに格納されているドキュメントおよび設定ファイルは、Cドライブに格納されています。」という意味である。では先頭の文字をCからDに変えて[移動]をクリックしてみよう。

D:\Documents and Settings\1\My Documents

そして、[適用]をクリックすると順に次のような画面が出るので、順を追ってやってみて欲しい。



ここで、[はい(Y)]をクリックすると、「元の場所にあるすべてのドキュメントを新しい場所に移動しますか?」と尋ねてくるので、[はい(Y)]をクリックする。



すぐに移動の画面が出るので、注意すべき点はただ一つ、移動中には他の作業をしないことである。マイドキュメントのプロパティを再び見ると、CからDに先頭文字が変わっているが、疑い深いユーザーのために、試しに、「マイドキュメント」に格納されていた「マイピクチャ」のプロパティを見てみよう。

D:\Documents and Settings\1\My Documents

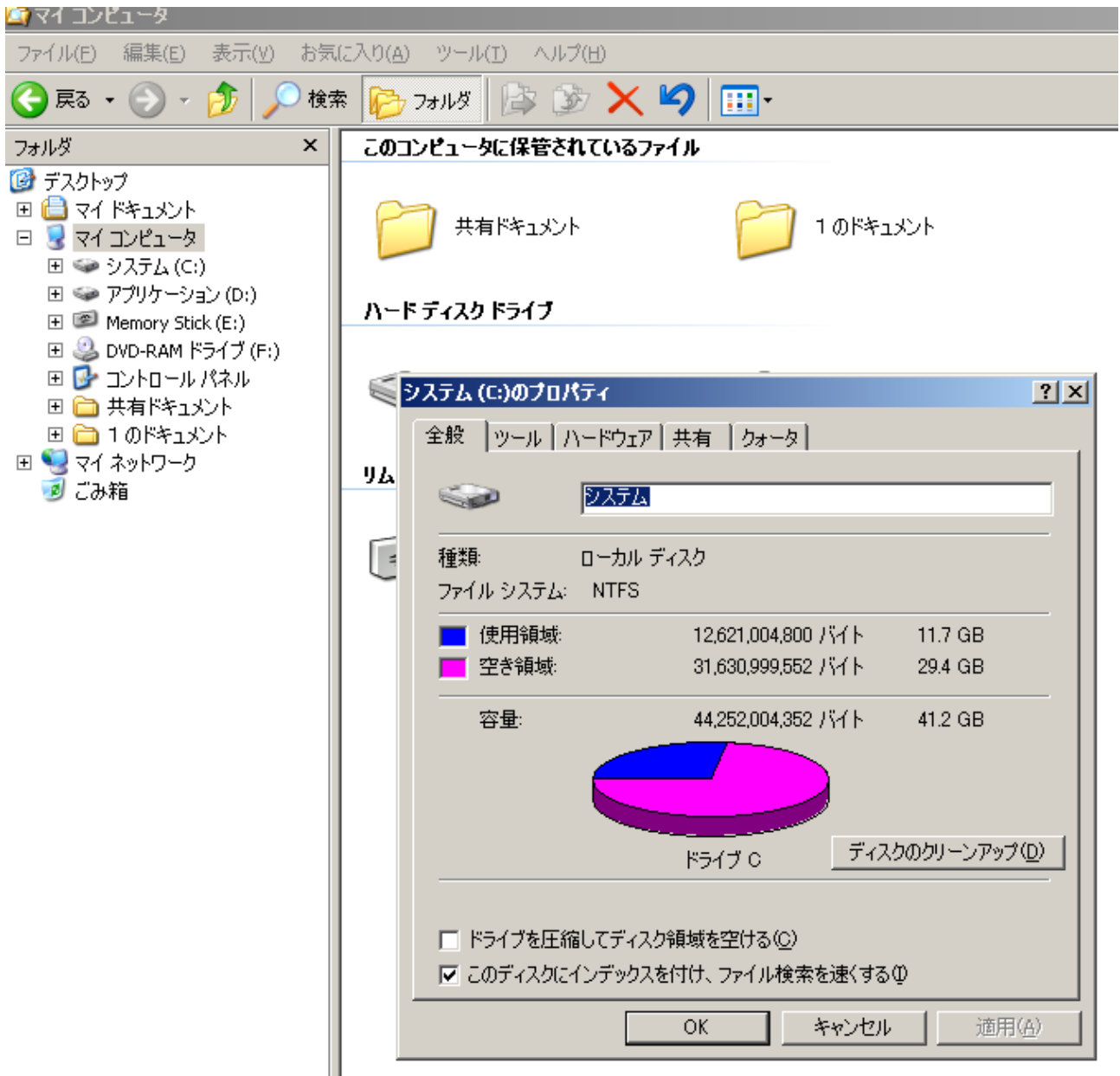
つまり、「マイピクチャの場所はマイドキュメントに格納され、そのマイドキュメントはDドライブに格納されています。」という意味である。



初心者にとっても、非常に簡単で、しかも安全な方法なので怖れずにやってみて欲しい。

筆者自身が自分の環境を使って、[Fn]キー[PrtSc]キーで画像を撮影しながら書いているので、うっかり「移動中」の画面を撮影しわすれたり、もっと細かく撮影しておけばよかったかもしれないと思うところが多々あるが、試みる上で体制に影響は無いと思う。

撮影を忘れたが、実行前と実行後の両ドライブのプロパティを見て、空き容量の比較をして欲しい。システムドライブへの負荷が小さくなったことが一目瞭然だろう。



今回は、アプリケーションのインストールについて解説する。要はCをDに変えるだけの話であるが、図解なので、わからない方は続けて読んで欲しい。